



ハシブトガラスより一回り大きい

## トビ

タカ科〈留鳥〉全長♂ 59cm・♀ 69cm  
よく知られている大型のタカ。「ピーヒョロロロ」とよく透る声で鳴く。尾羽の先端が三味線のバチの形に見えるのが特徴。雑食性で動物の死骸、魚、昆虫や生ゴミなども食べる。荒川堤外でよく見られ、柳瀬川沿いにも飛来する。



ヒヨドリくらいの大きさ

## ツミ

タカ科〈夏鳥〉全長♂ 27cm・♀ 30cm  
ヒヨドリくらいの大きさの小型のタカ。おもにスズメなどの小鳥類や昆虫などを食べる。人家近くの林でも生息し、志木や朝霞の雑木林でも繁殖の可能性がある。繁殖期には「ピョウ ピョウ ピョ ピョ ピョ・・・」と早口で鳴く。【準絶滅危惧】



ハトくらいの大きさ

## ハイタカ

タカ科〈留鳥〉全長♂ 32cm・♀ 39cm  
体型・色彩ともにオオタカによく似ているが、ハトくらいの大きさの小型のタカ。小鳥類やネズミなどを食べる。



カラスくらいの大きさ

## オオタカ

タカ科〈留鳥〉全長♂ 50cm・♀ 56cm  
カラスと同じくらいの大きさ。カモ類やハトなどを食べ、むしり取られた羽などが残されていることがある。荒川周辺や、たまに柳瀬川で見られる。タカ類が現れるとカラスが攻撃をするので、その際に見つけやすい。保護のおかげで個体数は増加傾向だという。【絶滅危惧Ⅱ類】